

第36回岩泉町社会福祉大会 第45回岩泉町老人クラブ大会 開催要綱

1 趣 旨

近年における福祉を取り巻く環境は、少子高齢化・人口減少が同時に進み、社会経済の担い手の減少を招いています。また、度重なる物価上昇による経済的な困窮、地域での孤立など生活課題が多様化・複雑化しています。さらに全国各地で頻繁に災害が発生するなど地域コミュニティ形成にも大きな影響を与えています。

こうしたなかで、私たち社会福祉に携わる者は、地域で暮らす全ての人々が生きがいと共に創り、誰もが支え合う「地域共生社会」の実現を目指し、住民とともに地域生活課題の解決に向け、関係機関・団体相互の連携・協働による取組みを進めていかなければなりません。

地域最大の高齢者団体である町老人クラブ連合会は、会員増強運動を継続し、クラブ再生に特化した事業を取り入れ、全国三大運動である「健康・友愛・奉仕」活動を各地域において展開しています。

これからの超高齢社会においては、高齢者の生きがいと健康づくりを進めるため「健康維持」「生活安定」「社会参加」という理念に基づき、地域における老人クラブ活動の重要性があらためて認識されています。

本大会は、町内の福祉関係者が結束を固め、町内の福祉向上のため、住民が主体となる福祉活動を推進できるように共通認識を深めるとともに、多年にわたり社会福祉の発展に貢献された方々を顕彰し、敬意と感謝の意を表すことにより、当町の社会福祉の一層の発展に資することを目的として開催します。

2 テーマ

『お互いに支え合うやさしいまちづくりの実現に向けて』

3 主 催

社会福祉法人岩泉町社会福祉協議会、岩泉町老人クラブ連合会、岩手県共同募金会岩泉町共同募金委員会

4 共 催

岩泉町、岩泉町社会福祉協議会岩泉支部、岩泉町老人クラブ連合会岩泉支部、岩泉町民生児童委員協議会、岩泉町身体障害者福祉協会、岩泉町母子寡婦福祉協会、岩泉町ボランティア連絡協議会

5 後 援

岩泉町議会、岩泉町教育委員会、岩泉警察署、岩泉町PTA連合会、岩泉地区保護司会、第75回「社会を明るくする運動」岩泉町推進委員会、特別養護老人ホーム百楽苑、介護老人保健施設ふれんどりー岩泉、グループホームいわいずみ、デイサービスセンターやすらぎ、小規模多機能センターあお空、NPO法人きぼうハウス、NPO法人クチェカ、グループホームよろこび、岩手日報社

6 期 日

令和7年10月24日（金）

7 会 場

岩泉町民会館 大ホール

8 大会次第

- | | | | |
|-----|------------------|--|-------|
| (1) | 受 付 | | 12:30 |
| (2) | 第一部開会 | | 13:15 |
| (3) | 記念講演
演 題 | 「岩手・岩泉にええトコたくさんあると思います！
～移住して知ったたくさんの宝物～」 | |
| | 講 師 | 天津木村 氏 | |
| | 公 演 | 「お笑いライブ」 アンダーエイジ | |
| (4) | 休 憩 | | |
| (5) | 第二部開会 | | 15:00 |
| | 式 典 | | |
| ① | 開会のことば | | |
| ② | 社会福祉事業関係物故者への追悼 | | |
| ③ | 挨拶 | | |
| | 大会長 岩泉町社会福祉協議会長 | | |
| | 大会名誉会長 岩泉町長 | | |
| ④ | 岩手県共同募金会感謝状贈呈 | | |
| ⑤ | 表 彰 | | |
| | 岩泉町社会福祉大会長表彰 | | |
| | 岩泉町老人クラブ大会長表彰 | | |
| ⑥ | 被表彰者代表謝辞 | | |
| ⑦ | 来賓祝辞 | | |
| | 岩手県沿岸広域振興局長 | | |
| | 岩手県議会議員 | | |
| | 岩泉町議会議長 | | |
| | 岩手県社会福祉協議会長 | | |
| | 宮古・下閉伊広域社協連絡協議会長 | | |
| ⑧ | 来賓紹介 | | |
| ⑨ | 主催者紹介 | | |
| ⑩ | 祝電披露 | | |
| (6) | 大会宣言の採択 | | |
| (7) | 閉会のことば | | 16:00 |